

令和 7 年度事業報告書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人 古紙再生促進センター

令和 7 年度 事業報告

令和 7 年度は、物価高、金利上昇、ウクライナ侵攻の継続やイラン情勢など、国内外における古紙を取り巻く環境が変化し続け、我が国の紙リサイクルが大転換期の渦中にある。当センターは 2050 年のカーボンニュートラルの達成や循環経済の実現に向けて、紙リサイクルの環境・経済・社会側面の統合的向上や全体最適を念頭におきつつ、古紙品質安定対策事業、広報事業、調査研究事業及び紙の資源リサイクル安定化対策事業を 4 つの柱として次のとおり実施した。

また、様々な社会課題解決に向けた布石は、2030 年までがラストチャンスであり、その影響が未来の可能性を左右すると言われる時代であり、循環型社会形成に関する連携・協働のつなぎ手として資源循環の促進に向けた事業に努めた。

1. 古紙品質安定対策事業

国内での幅広い古紙利用の中、古紙品質の維持向上を図るための事業を実施した。



(1) 古紙品質調査事業（平成 24 年度から継続）

北海道地区、東北地区、関東地区、中部地区、近畿地区、中・四国地区、九州地区で発生する古紙について、製紙工場において古紙の開梱組成調査を実施した。

地区	段ボール	新 聞	雑 誌
北海道地区	1 工場 2 ベール	1 工場 2 ベール	
東北地区	1 工場 2 ベール		
関東地区	5 工場 10 ベール	2 工場 4 ベール	10 工場 20 ベール
中部地区	3 工場 6 ベール	2 工場 4 ベール	4 工場 8 ベール
近畿地区	3 工場 5 ベール		2 工場 4 ベール
中・四国地区	2 工場 4 ベール	1 工場 2 ベール	1 工場 2 ベール
九州地区	2 工場 3 ベール	2 工場 4 ベール	3 工場 5 ベール

段ボール、新聞、回収雑誌の開梱組成調査の結果は以下のとおりである。

【段ボール】

	段ボール	その他紙 〈基準 3%以下〉	禁忌品(A+B) 〈基準 0.3%以下〉
令和 7 年度	97.6	2.2	0.3
令和 6 年度	98.2	1.5	0.2
過去 8 年平均 ^注	97.5	1.9	0.6

注) 過去 8 年平均は、平成 28 年度～令和 5 年度の 8 年間の平均。

【新 聞】

	新聞	チラシ	その他紙 〈基準 1%以下〉	禁忌品(A+B) 〈基準 0.3%以下〉
令和 7 年度	60.7	36.9	1.8	0.5
令和 6 年度	65.6	31.1	2.9	0.4
過去 8 年平均 ^注	63.2	34.3	2.2	0.3

注) 過去 8 年平均は、平成 28 年度～令和 5 年度の 8 年間の平均。

【雑 誌】

	雑誌	チラシ・新聞	段ボール	雑がみ (その他の紙)	禁忌品(A+B) (基準 0.5%以下)
令和 7 年度	29.9	16.9	1.3	50.1	1.8
令和 6 年度 ^{注1}	31.7	18.6	1.2	48.0	0.6
過去 8 年平均 ^{注2}	64.6	17.2	0.8	16.6	0.8

注1) 令和 6 年度より回収雑誌古紙の開梱方法は、まずは綴じられたものを計量し、チラシ・新聞、段ボール、禁忌品の計量後、残りを「雑がみ(その他の紙)」とした。

注2) 過去 8 年平均は、平成 28 年度～令和 5 年度の 8 年間の平均。

(2) 古紙品質情報ネットワークの運用

古紙品質トラブル及び古紙品質情報の報告を全国で実施した。報告を受けた情報は、各地区委員会に報告するとともに全国製紙原料商工組合連合会の会員専用ホームページに掲載を依頼した。

古紙品質トラブルの報告件数は以下のとおりである。

() は昨年度件数

地区	感熱性 発泡紙	臭いの ついた紙	昇華 転写紙	ロウ段	その他	計
関東地区	8 (3)	(1)	1	3 (7)	12 (2)	24 (13)
中部地区					2 (2)	2 (2)
中四国地区					1	1
合計	8 (3)	(1)	1	3 (7)	15 (4)	27 (15)

古紙品質情報の報告は製紙工場での受入れ時もしくは仕込み時の検収におけるもので、報告件数は以下のとおりである(令和 7 年 4 月～令和 8 年 2 月集計)。

【受入れ時検収】

	感熱性 発泡紙	臭いの ついた紙	昇華 転写紙	ロウ段	その他	計
北海道地区					1	1
東北地区					3	3
関東地区		411		61	161	633
静岡地区					166	166
中部地区		1			4	5
近畿地区		12		19	65	96
中・四国地区				1	218	219
九州地区		64	1	6	196	267
合計	0	488	1	87	814	1,390

【仕込み時検収】

	感熱性 発泡紙	臭いの ついた紙	昇華 転写紙	ロウ段	その他	計
東北地区		1		6	30	37
関東地区			1			1
静岡地区						0
中部地区		4		2	48	54
近畿地区				2	3	5
九州地区				2	18	20
合計	0	5	1	12	99	117

(3) 個別古紙品質対策

トラブル報告及び古紙品質報告の際に、臭いのついた紙の混入防止を呼びかけた。また、全国の盲学校及び点字図書館に感熱性発泡紙の混入防止への協力依頼を行った。

2. 広報事業

地方自治体職員や一般消費者、事業者、小中学生等を対象に啓発や情報発信に努め、特に課題となっている雑がみの啓発を重点的に行った。また、『全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト』については、継続して応募点数の増加等、さらなる内容の充実を図った。



(1) 紙リサイクル啓発事業

1) 紙リサイクル研修会

ア 紙リサイクル研修会

主に一般市民や事業者を対象に全 13 回(参加人数 573 名)の研修会を実施した。また、研修用動画を作成し 2 自治体に提供した。

	実施日	実施場所	対 象 者	参加人数	形式	申込団体等
①	令和 7 年 8 月 9 日	千葉県 茂原市	茂原市リサイクル推進委員会委員	34 名	対面	茂原3地区リサイクル推進委員会
②	8 月 28 日	東京都 中央区	事業大規模建築物等廃棄物管理責任者	144 名	対面	中央清掃事務所
③	9 月 9 日	岡山県 岡山市	紙卸商(大阪JP会会員)	36 名	対面・Web併用	日本紙パルプ商事(株) 関西支社 卸商部
④	9 月 25 日	大阪府 東大阪市	紙卸商(大阪JP会会員)	57 名	対面	日本紙パルプ商事(株) 関西支社 卸商部
⑤	10 月 23 日	東京都 中央区	事業大規模建築物等廃棄物管理責任者	100 名	対面	中央清掃事務所
⑥	11 月 7 日	山形県 酒田市	酒田市廃棄物減量等推進員	20 名	対面	酒田市市民部環境衛生課
⑦	11 月 14 日	石川県 金沢市	石川県再生資源事業協同組合、金沢市等	13 名	対面	石川県再生資源事業協同組合
⑧	11 月 19 日	千葉県 茂原市	茂原市リサイクル推進委員会委員(五郷地区)	19 名	対面	茂原市リサイクル推進委員会(五郷地区)
⑨	11 月 20 日	静岡県 富士市	製紙分野関連技術者	46 名	対面	富士工業技術支援センター
⑩	11 月 25 日	千葉県 八千代市	八千代市廃棄物減量等推進員	20 名	対面	八千代市経済環境部クリーン推進課
⑪	12 月 22 日	東京都 中央区	ラベル循環協会会員	28 名	対面 オンライン併用	一般社団法人ラベル循環協会
⑫	令和 8 年 1 月 21 日	大阪府 吹田市	事業系一般廃棄物排出事業者	32 名	オンライン	吹田市環境部環境政策室
⑬	2 月 28 日	奈良県 三宅町	三宅町町民	24 名	対面	三宅町住民生活部 住民福祉課
⑭	令和 7 年 11 月 1 日 ～30 日	東京都 世田谷区	廃棄物管理責任者等	動画 配信	-	世田谷区廃棄物管理 責任者講習会事務局
⑮	令和 8 年 2 月 3 日～	奈良県 奈良市	大規模小売店舗及び特定建築物の廃棄物管理責任者	動画 配信	-	奈良市環境部廃棄物 対策課
研修会実施数:13 回 ・ 参加人数:573 名(令和 6 年度 12 件、1,122 名)、研修用動画提供数:2 自治体						

イ 自治体の新人廃棄物担当者向け研修会

古紙回収の促進は全国の自治体の協力無くして行うことは難しいことから、新任担当職員を対象に古紙を取り巻く十分な情報を共有することを目的としてオンラインでの研修を以下の内容にて実施した。

また、多くの方が視聴できるように動画をホームページに掲載した。

日 時： 令和7年7月18日(金) 14時00分～15時30分

講 演： ①「紙リサイクルの基礎知識」

(公財)古紙再生促進センター 業務部業務課 担当課長 濱野 彰吾

② 質疑応答

2) 紙リサイクル出前授業

主に小学校高学年児童を対象に全95回(参加人数5,322名)の出前授業を実施した。

地区	地区別回数	実施日	対象校等・学年	形式	参加人数
東北	①	令和7年10月31日	宮城県松島町立松島第二小学校	対面	28名
関東	①	令和7年6月3日	千葉市立磯辺第三小学校	対面	84名
	②	6月5日	足立区立鹿浜五色桜小学校	対面	50名
	③	6月10日	足立区立北三谷小学校	対面	37名
	④	6月10日	加茂市立加茂小学校	対面	33名
	⑤	6月13日	足立区立東湊江小学校	対面	80名
	⑥	6月19日	足立区立千寿常東小学校	対面	84名
	⑦	6月20日	朝霞第四小学校	対面	97名
	⑧	6月24日	足立区立大谷田小学校	対面	53名
	⑨	6月26日	朝霞市立朝霞第六小学校	対面	62名
	⑩	6月30日	目黒区立緑ヶ丘小学校	対面	10名
	⑪	7月4日	江東区立豊洲西小学校	対面	30名
	⑫	7月7日	市原市立牛久小学校	対面	27名
	⑬	7月16日	足立区立桜花小学校	対面	54名
	⑭	7月25日	朝霞市	対面	32名
	⑮	7月26日	板橋区リサイクルプラザ	対面	14名
	⑯	7月30日	リサイクル千歳台	対面	15名
	⑰	7月31日	中野区	対面	16名
	⑱	8月5日	世田谷区松原まちづくりセンター	対面	24名
	⑲	8月7日	中央区立環境情報センターエコノバ	対面	16名
	⑳	8月22日	むさしのエコreポート	対面	20名
	㉑	9月8日	横浜市立旭小学校	対面	37名
	㉒	9月19日	朝霞第二小学校	対面	132名
	㉓	10月6日	横浜市立高船台小学校	対面	28名
	㉔	10月8日	台東区立東浅草小学校	対面	60名
	㉕	10月23日	川越市立高階小学校	対面	113名
	㉖	10月23日	足立区立千寿桜小学校	対面	81名
	㉗	10月29日	足立区立東伊興小学校	対面	80名

地区	地区別 回数	実 施 日	対象校等 ・ 学年	形式	参加 人数
関 東	㊸	11 月 13 日	横浜市立川和東小学校	対面	31 名
	㊹	11 月 20 日	足立区立弥生小学校	対面	47 名
	㊺	12 月 8 日	川崎市立木月小学校	対面	67 名
	㊻	12 月 16 日	港区飯倉保育園	対面	18 名
	㊼	令和 8 年 2 月 14 日	板橋区立加賀小学校	対面	39 名
	㊽	2 月 18 日	横浜市立瀬谷第二小学校	対面	34 名
静 岡	①	令和 7 年 6 月 5 日	富士市立吉永第一小学校	対面	39 名
	②	6 月 11 日	富士市立東小学校	対面	6 名
	③	6 月 17 日	富士市立富士見台小学校	対面	42 名
	④	6 月 20 日	富士市立吉永第二小学校	対面	9 名
	⑤	7 月 3 日	富士市立伝法小学校	対面	114 名
	⑥	7 月 9 日	富士市立須津小学校	対面	94 名
	⑦	7 月 14 日	富士市立天間小学校	対面	44 名
	⑧	7 月 16 日	富士市立丘小学校	対面	135 名
	⑨	7 月 23 日	富士市元吉原児童クラブ	対面	42 名
	⑩	7 月 28 日	富士宮市学童クラブ いいお家	対面	29 名
	⑪	8 月 27 日	富士市立原田小学校	対面	55 名
	⑫	9 月 4 日	富士市立広見小学校	対面	96 名
	⑬	9 月 12 日	富士市立吉原小学校	対面	65 名
	⑭	9 月 16 日	静岡市立清水船越小学校	対面	33 名
	⑮	11 月 13 日	裾野市立南小学校	対面	34 名
	⑯	11 月 20 日	富士市立田子浦小学校	対面	106 名
	⑰	11 月 21 日	富士市立富士南小学校	対面	147 名
中 部	①	令和 7 年 5 月 22 日	名古屋市立辻小学校	対面	43 名
	②	5 月 28 日	一宮市立開明小学校	対面	57 名
	③	6 月 10 日	桑名市立伊曾島小学校	対面	26 名
	④	6 月 19 日	桑名市立伊曾島小学校 悠分校	対面	11 名
	⑤	6 月 17 日	名古屋市立千石小学校	対面	33 名
	⑥	6 月 20 日	名古屋市立平針南小学校	対面	79 名
	⑦	6 月 24 日	名古屋市立大和小学校	対面	52 名
	⑧	6 月 24 日	桑名市立益世小学校	対面	54 名
	⑨	6 月 27 日	桑名市立城南小学校	対面	75 名
	⑩	6 月 30 日	名古屋市立伝馬小学校	対面	52 名
	⑪	7 月 3 日	桑名市立深谷小学校	対面	22 名
	⑫	7 月 4 日	名古屋市立平針小学校	対面	84 名
	⑬	7 月 7 日	名古屋市立牧の原小学校	対面	28 名
	⑭	7 月 9 日	岐阜市立本荘小学校	対面 オンライン 併用	82 名
	⑮	7 月 10 日	名古屋市立大高小学校	対面	104 名

地区	地区別 回数	実 施 日	対象校等 ・ 学年	形式	参加 人数
中 部	⑬	7 月 11 日	名古屋市立本地丘小学校	対面	11 名
	⑭	7 月 11 日	豊田市立藤岡南中学校	対面	130 名
	⑮	7 月 15 日	名古屋市立万場小学校	対面	60 名
	⑯	7 月 16 日	名古屋市立城西小学校	対面	97 名
	⑰	8 月 7 日	豊田市緑化推進センター	対面	70 名
	⑱	8 月 20 日	松本市旭町放課後児童クラブ	対面	70 名
	⑲	8 月 26 日	瀬戸市本地地域力向上委員会	対面	60 名
	㉑	9 月 4 日	桑名市立多度東小学校	対面	8 名
	㉒	9 月 10 日 12 日	名古屋市立松栄小学校	対面	155 名
	㉓	9 月 12 日	瑞穂市立穂積小学校	対面 オンライン 併用	124 名
	㉔	9 月 17 日	名古屋市立平子小学校	対面	73 名
	㉕	9 月 18 日	豊田市立元城小学校	対面	51 名
	㉖	9 月 18 日	名古屋市立星ヶ丘小学校	対面	85 名
	㉗	9 月 26 日	桑名市立長島北部小学校	対面	14 名
	㉘	10 月 2 日	田辺市立中芳養小学校	対面	25 名
	㉙	10 月 8 日	名古屋市立八事東小学校	対面	97 名
	㉚	10 月 16 日	茂来学園 大日向小学校	対面	61 名
	㉛	10 月 29 日	桑名市立多度北小学校	対面	13 名
	㉜	12 月 11 日	美濃加茂市立古井小学校	対面 オンライン 併用	124 名
	㉝	令和 8 年 1 月 31 日	名古屋市植田東リサイクル推進会	対面	40 名
	㉞	2 月 4 日	東郷町立春木台小学校	対面	51 名
近 畿	①	令和 7 年 8 月 4 日	岸和田市消費生活センター	対面	25 名
	②	8 月 15 日	芦屋市	対面	30 名
	③	9 月 6 日	伊丹市立笹原小学校	対面	100 名
中 国 四 国	①	令和 7 年 6 月 10 日	岡山市立妹尾小学校	対面	74 名
	②	7 月 17 日	高松市立高松第一中学校・小学校	対面	28 名
九 州	①	令和 7 年 7 月 11 日	延岡市立一ヶ岡小学校	対面	36 名
	②	8 月 27 日	八代市立麦島小学校	対面 オンライン 併用	45 名
	③	令和 8 年 3 月 18 日	宮崎市立瓜生野小学校	対面 オンライン 併用	40 名
実施数:95 回、参加人数:5,322 名 (令和 6 年度 68 件、4,103 名)					

3) 地域広報活動

各地区委員会で環境関連イベントの参加など以下の紙リサイクル啓発活動を実施した。

地 区	開 催 日	開催地	行 事 名	内 容
北 海 道	令和 7 年 9 月 20 日	北海道 旭川市	北海道リサイクル ペーパーフェア	雑がみさまを探せ！の啓発、紙すき体験、古紙の分別体験、啓発資料・ノベルティの配布

地 区	開 催 日	開催地	行 事 名	内 容
静 岡	令和 7 年 8 月 1 日	静岡県 富士市	静岡県工業技術 研究所フェア	雑がみさまを探せ！の啓発、分別パネル 展示、紙リサイクルノート配布
中 部	令和 7 年 9 月 13 日	愛知県 名古屋市	環境デーなごや	雑がみさまを探せ！の啓発、分別ゲー ム、紙リサイクルノート配布
	11 月 1 日 2 日	石川県 金沢市	いしかわ 環境フェア	雑がみさまを探せ！の啓発、分別ゲー ム、紙リサイクルノート配布
九 州	令和 7 年 11 月 8 日 9 日	福岡県 北九州市	北九州エコライフ ステージ	雑がみさまを探せ！の啓発、分別ゲー ム、紙リサイクルノート配布
	令和 8 年 1 月 14 日 2 月 3 日 2 月 13 日	福岡県 北九州市	古紙リサイクル バスツアー	北九州市内の小学校を対象に古紙の回 収・流通・再生の現場の見学会

4) 紙リサイクルセミナー

時宜を得たテーマを選定し、YouTube でのライブ配信、録画配信を継続して、次のとおり開催した。

日 時： 令和 7 年 10 月 17 日(金) 13 時 30 分 ～ 16 時 15 分

会 場： 星陵会館

講 演： ①「自治体の抱えるごみ処理問題解決に向けて求められる知恵」
日本経済新聞社 杉本 耕太郎 氏
②「ごみゼロ社会の実現に向けてー減量化の出発点『自分ごと化』を考える」
東洋大学 名誉教授 山谷 修作 氏
③「激動の国際環境下における製紙原料ビジネスの行方と日本の進路」
国際紙パルプ商事株式会社 上席執行役員
第1事業統括本部副本部長 兼 製紙原料営業本部長 中道 徹 氏

5) 啓発資料等の配布

ア 会 報

センターの活動状況、海外の古紙に関する情報等を会報(年 4 回、1,100 部/回)として発行した。

イ 古紙ハンドブック

隔年発行の『古紙ハンドブック 2025』を作成し配布した。また、隔年発行の『自治体向け紙リサイクルハンドブック(2025 年版)』を作成し、全自治体に配布した。

ウ 啓発資料の配布

啓発資料は地方自治体・関係団体等へ提供を行った。

内 訳	件 数
チラシ、パンフレットの提供	78 件
啓発用パネルの貸出し	4 件

エ PR TIMES への掲載

PR TIMES にセンター活動を掲載し、情報発信に努めた。

オ ホームページ

報告書の公開及び統計データ等の更新を行い、情報発信に努めた。

6) 紙リサイクルコンテスト

17 回目となる「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト 2025」は、令和元年度から継続して文部科学大臣賞の交付を受け、また、応募点数の増加のために内容の充実を図り、2,112 点の応募があった。

全国小中学校環境教育研究会をはじめとする教育関係者等による厳正な審査のうえ、文部科学大臣賞や金賞などの各賞を決定した。

文部科学大臣賞、金賞及び特別金賞受賞者を招いて表彰式を以下のとおり開催した。

日 時： 令和 8 年 2 月 28 日(土) 13 時 30 分 ～ 14 時 30 分
 会 場： ホテルメトロポリタンエドモント 1 階「クリスタルホール」
 後 援： 文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国市町村教育委員会連合会、全国小中学校環境教育研究会、全国製紙原料商工組合連合会、日本再生資源事業協同組合連合会、段ボールリサイクル協議会、日本製紙連合会

< 文部科学大臣賞 >

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
作 文	兵庫県 加古川市立氷丘南小学校 5 年	井原 彪	友よ、また会う日まで
ポスター	大阪府 大阪市立董中学校 3 年	中井 悠仁	回してなんぼ 紙も地球も 未来の資源やで

< 金 賞 >

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
作 文	小学生部門 福岡県 明治学園小学校 6 年	能美 にな	究極の未来の輪の中へ
	中学生部門 大阪府 咲くやこの花中学校 2 年	森田 智	紙にもう一度いのちを
ポスター	小学生部門 兵庫県 豊岡市立豊岡小学校 4 年	田中 優羽	紙リサイクル広げよう
	中学生部門 広島県 広島市立二葉中学校 1 年	中岡 優里	みんなの未来へ リサイクル

< 特別金賞 >

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
全国製紙原料商工組合 連合会 理事長賞	北海道 札幌市立資生館小学校 6 年	縄 乃々香	私たちまだ生まれ変われます！ (ポスター)
日本再生資源事業協同 組合連合会 会長賞	愛媛県 愛媛大学教育学部附属小学校 2 年	若狭 早	なんと大きなトイレトペーパー (作文)

<特別金賞>

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
段ボールリサイクル 協議会 会長賞	広島県 広島市立二葉中学校 1 年	江角 南桜	見つけよう！リサイクルマーク (ポスター)

<銀賞>

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
作 文	小学生部門 愛知県 名古屋市立川原小学校 5 年	神谷 すみれ	紙一枚から考える未来
	中学生部門 静岡県 静岡市立清水飯田中学校 2 年	宮原 心美	生まれ変わる紙「古紙」
ポ ス タ ー	小学生部門 神奈川県 相模原市立谷口台小学校 4 年	山田 恵美	ぼくたちの気持ち
	中学生部門 山口県 岩国市立岩国中学校 2 年	森本 穂乃佳	未来へダンクシュート!!

<銅賞>

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
作 文	小学生部門	東京都 荒川区立第二日暮里小学校 4 年	ざつがみ様をさがせ
		大阪府 中之島小中一貫校 6 年	世界中の人々と地球を笑顔に
		静岡県 静岡サレジオ小学校 4 年	古紙リサイクルの大切さ
	中学生部門	宮崎県 都城市立姫城中学校 3 年	都城から考える 紙を大切に使う心
		神奈川県 横浜市立中川西中学校 3 年	みんなで進める紙リサイクル
		高知県 いの町立本川中学校 3 年	リサイクルって、紙の第二章
ポ ス タ ー	小学生部門	兵庫県 姫路市立広畑第二小学校 2 年	せかいじゅうのみんなで 紙リサイクル
		福岡県 古賀市立古賀東小学校 3 年	ぼくたちのゴールは リサイクルだ！
		京都府 福知山市立惇明小学校 5 年	広げよう！つなげよう！ 紙リサイクル！

<銅賞>

部 門		学校名・学年	氏 名	作 品 名
ポ ス タ ー	中学生部門	愛媛県 今治市立大三島中学校 2 年	木村 佳奏	リサイクルは離再来る
		東京都 北区立稲付中学校 3 年	金子 かりん	まずは知ろう
		山形県 山形大学附属中学校 1 年	佐藤 綾芽	よーいドン！ リサイクルのボタンをつなげ!!

<学校特別賞>

学校名
東京都荒川区立第三日暮里小学校

<学校奨励賞>

部 門	学校名
小学生部門	東京都荒川区立第三日暮里小学校
中学生部門	広島県広島市立二葉中学校

7) 未利用古紙掘り起こし・品質確保等の啓発 他

SDGs と紙リサイクルやセンター事業との関わりについての周知活動、地方自治体からの要望対応等、自治体との関係強化に努めた。

(2) 紙リサイクル普及事業

1) 顕彰制度

ア 集団回収実施団体感謝状贈呈

各地区委員会から推薦のあった集団回収実施団体(51 団体)に感謝状を贈呈した。昭和 62 年開始から累計で 1,282 団体となった。

推薦地区	団 体 名
北 海 道	あかつき町内会女性部、比布町子ども会育成員連絡会、函館市立上湯川小学校、明野柳町内会、鳥取 8 丁目町内会
東 北	境関町会、新屋十條団地子供会、西大通り振興会、山形市立東沢小学校、ライオンズタワー仙台広瀬自治会、金剛沢北子供会、八幡町子ども育成会
関 東	東日暮里三丁目三河島町会、皿沼子供会、大井水神町会、富一東協和会、玉川学園町内会、相鉄団地南子供会、ラミーユ松戸ハイライズ自治会、川口市内障害者施設運営団体連絡会、川口市新井町町会、城山校区輝く子ども会、引田悠々クラブ、坂東市立岩井中学校 P T A、霧が丘グリーンタウン第一自治会
新 潟	田家 2 丁目 P T A、陽光自治会、社会福祉法人中越福祉会みのわの里工房ゆきわり、上木戸緑町自治会
中 部	下宇坂小学校、星崎学区公民会、妙興寺南子供会、加納西自治会連合会、城山一丁目自治会、金沢市立米丸小学校育友会

推薦地区	団 体 名
近 畿	三輪小学校、三和幼稚園・小学校PTA、五位堂幼稚園・小学校PTA、シティタワー東梅田パークフロント、シティタワー大阪天満、ザ・上本町タワー、なかもずアイランズ、なかもずALLZ
九 州	天神山地区自治会、春日原自治会、依井長寿会、小城市立小城小学校、城山台2丁目自治会、松原町自治会、出水南校区10町内愛育会、松崎第一町内会

イ 集団回収特別活動賞表彰

集団回収の継続的な実施及び集団回収によって得た収益金の一部を外部団体への寄付や地域への還元といった公益目的に資する活動を実施した明野柳町内会に対して集団回収特別活動賞を贈呈した。

2) グリーンマーク

令和7年度の申請に関しては下表のとおり承認した。

【表示承認】	令和7年度	累計
事業者数	事業者 (新規承認事業者4件)	218事業者
件数	10件	828件

【表示内容変更】	令和7年度
事業者数	2事業者
件数	4件

3. 調査研究事業

家庭系可燃ごみの有料化に関する調査や事業系古紙の焼却工場への搬入規制に関する調査、世界の段ボール原紙やパルプ、家庭紙の海外市場調査などこれまで十分行ってこなかった内容の調査にも取り組んだ。



(1) 国内資源化調査

1) 雑誌・雑がみ・オフィス古紙調査

家庭系可燃ごみの有料化の効果に関する調査を行った。また、一般消費者を対象にしたオンラインアンケートによる雑がみの排出に関する意識調査を実施した。

2) 地方自治体古紙関連施策調査

事業系古紙の焼却工場への搬入規制を行っている自治体5市へヒアリング調査を行い、その結果を報告書にまとめた。

また、都市部のマンション等集合住宅における集団回収を推進するにあたって、その基礎調査として都市部における集団回収制度の運用実態や回収量の推移について調査を実施した。

3) 新技術に対応した紙リサイクル促進に関する調査研究

リサイクル性の観点で、環境対応の紙・プラ複合素材に関する情報の収集に努めた。

4) 未利用古紙の回収ネットワーク構築

未利用古紙の実状や回収の課題の把握に努めた。

5) 外部組織とのパートナーシップ

- ア 紙製容器包装リサイクル推進協議会／技術委員会
- イ (一社)機密情報抹消事業者協会
- ウ 日本製紙連合会／プロジェクト-P 推進協議会
- エ (公財)日本容器包装リサイクル協会
- オ (公社)日本包装技術協会／包装技術委員会 (ISO1860 委員会)
- カ 越谷市廃棄物減量等推進審議会

(2) 海外市場調査

9月24日・25日に上海にて開催された海外セミナーに関係者を派遣して世界の段ボール原紙やパルプ、家庭紙の海外市場動向などの情報を収集し、関係者へ提供した。

(3) 統計調査

1) 古紙統計年報

古紙の入荷量・消費量データを基に古紙統計をとりまとめ、関係各方面に提供した。

2) 国内統計・資料作成

経済産業省紙パルプ統計(生産・出荷・在庫統計、原材料統計)、財務省貿易統計(古紙、紙類、パルプ)等のデータについて収集・整理・分析・加工するとともに、製紙メーカーを対象に紙・板紙の生産量、紙・板紙生産のために要した繊維原料(古紙、パルプ等)などについて調査・集計し、以下の統計をまとめ、ホームページ等を活用し、広く一般に提供した。

- ア 年間古紙需給統計
- イ 古紙需給推移(品種別)
- ウ 紙・板紙向別古紙品種別消費量推移
- エ 古紙回収率推移
- オ 古紙利用率推移
- カ 古紙品種別輸出先別輸出実績
- キ 古紙品種別輸入先別輸入実績
- ク 中国の古紙輸入量(品種別)
- ケ 古紙消費原単位

3) 海外統計

中国造紙協会、欧州製紙連合会、米国森林製紙協会の古紙関連統計データを収集し、関係各方面に提供した。

4. 紙の資源リサイクル安定化対策事業

長期ビジョン「サステナブルチャレンジ 2050」の具体化に向け、令和6年度に紙リサイクルの課題を取りまとめた中期ロードマップ「Towards 2030 & Beyond」に基づき取組みを開始した。



(1) 古紙余剰対策事業

1) 紙リサイクル維持対策（備蓄事業）

センターの備蓄事業は実施しなかった。

(2) 紙の資源リサイクル安定化施策事業

1) 海外調査研究

アジア主要各国の古紙輸入状況を調査し、関係者へ情報提供した。

2) リサイクル方法の調査研究

低質古紙の製紙原料以外への利用実態を調査し、報告書に取りまとめた。

3) 紙リサイクルの維持

ア 雑がみ回収促進社会実験「雑がみさまを探せ！」

可燃ごみに混ざっている雑がみの周知と分別強化を目的とした啓発活動「雑がみさまを探せ!」を全国で実施した。また、啓発で使用する啓発資材を作成した。

地 区	地区別 件数	イベント・実施学校名等
北 海 道	1	リサイクルペーパーフェア
東 北	1	いわき大王製紙株式会社
	2	ふくしま SDGs未来博
	3	あおもり環境フェア
	4	やまがた環境展 2025
	5	いちのせき産業まつり商工祭
	6	仙台市エコフェスタ 2025
関 東	1	朝霞市立朝霞第四小学校
	2	朝霞市立朝霞第二小学校
	3	荒川区立第一日暮里小学校
	4	荒川区立第二日暮里小学校
	5	荒川区立ひぐらし小学校
	6	荒川区立尾久宮前小学校
	7	荒川区立尾久西小学校
	8	台東区立蔵前小学校
	9	台東区こども環境委員会
	10	イオンモール上尾
	11	エコメッセちば
	12	川口市市産品フェア
	13	くらしフェスタ東京 交流フェスタ 2025
	14	木更津オーガニックシティフェスティバル
	15	佐倉市リサイクルフェア
	16	鹿沼エコライフフェア
	17	埼玉県庁オープンデー

地 区	地区別 件数	イベント・実施学校名等
関 東	18	彩の国ビジネスアリーナ
	19	跡見学園女子大学(エコプロ 2025)
	20	新座市役所
	21	練馬区立春日町リサイクルセンター(跡見学園女子大学)
	22	Chiba Winter Fes 2026(千葉大学)
	23	ラグビーリーグワン NEC グリーンロケッツ東葛ホストゲーム
	24	加茂市立石川小学校
	25	第2回自然共生のみらい会議
静 岡	1	富士市立田子浦小学校
	2	富士市立天間小学校
	3	富士市立丘小学校
	4	静岡県工業技術研究所フェア
中 部	1	豊田市緑化センター 環境フェア
	2	環境デーなごや
	3	いしかわ環境フェア 2025
	4	震災復興いしかわ小中学生リフレッシュスポーツ祭
	5	王子杯争奪少年野球大会
	6	金沢文化スポーツコミッション(石川県スポーツ大会)
近 畿	1	ごみ減量フェスティバル ガレージセール・イン・OSAKA TOWN
	2	芦屋市環境フェスタ
中 四 国	1	高松市立高松第一小学校・中学校
九 州	1	八代市立麦島小学校
	2	北九州エコライフステージ
	3	株式会社イワフチ
	4	佐賀大学本庄キャンパス
	5	鍋島幼稚園おひさまハウスエコクラブ
	6	ボーイスカウト佐賀第3団ビーバー隊・カブ隊

【啓発作成物】

1	啓発チラシ	5	パネル
2	啓発袋	6	ロールアップバナー
3	のぼり旗	7	バルーン POP
4	ビブス	8	テーブルクロス

イ 地域循環共生社会づくりに係る企画・運営及び広報

「雑がみさまを探せ！」を中心とした多様なステークホルダーとの接点構築や啓発のための企画・運営、それに伴う広報活動実施のための準備を行った。

令和7年度は紙製容器包装・雑がみの分別及び回収の促進に向けて、市民の行動変容を促す啓発活動を推進するため、名古屋市、中部製紙原料商工組合及び古紙再生促進センターとで連携協定を締結した。

ウ 中学、高校等での雑がみ啓発授業

ESD(Education for Sustainable Development:持続可能な開発のための教育)専門家の協力を得て、千葉市内の中学校 1 校にて 8 コマ(45 分×8 回)の雑がみ啓発授業を実施した。最後の授業では、自治体、資源回収組合、NPO、市民団体、教育関係者等紙リサイクルに関する様々なステークホルダーが参加し、生徒が雑がみ回収促進のためのアイデアを紹介する発表会を行った。

エ 千葉大学環境 ISO 学生委員会との連携事業

千葉大学環境 ISO 学生委員会の有志メンバー 6 名が参加し、11 月 26 日に東京都内にある製紙工場・古紙問屋の見学会を開催した。

また、2 月 15 日に開催された同学生委員会主催の「Chiba winter fes2026」にブース出展し、親子連れを中心に約 130 名へ雑がみの啓発を行った。なお、ブースの運営は、見学会参加メンバーを中心に学生にも協力いただいた。

オ こどもエコクラブとの連携事業

令和 7 年度は佐賀県のこどもエコクラブ限定で「雑がみさまを探せ！」実施クラブを募集し、申し込みのあった 3 団体に雑がみ啓発袋の提供を行った。

カ 東京 23 区基礎情報データベース作成

東京 23 区の実態把握を目的として、東京 23 区における基礎情報や組成分析調査の実施状況、環境啓発施設情報などのデータ収集を行い、東京 23 区基礎情報データベース作成を行った。本調査は令和 7 年度から令和 8 年度にかけて実施する。

キ 紙リサイクルを巡る課題対応

パッケージの複合素材が増加し、マテリアルリサイクルの課題も複雑化する方向にあることから、関連業界全体で情報共有とリサイクルプロセスの最適化を模索する手始めとして、パッケージ専門家から四半期ごとにパッケージトレンドトピックスレポートを提供いただき、会員会社へ情報提供した。

ク 古紙問屋の DX モデル事業

古紙問屋 1 社に専門家を派遣して DX 化が必要な業務を検討し、古紙を回収するトラックの動態管理と回収ルート最適化を図るシステムを導入するモデル事業を令和 7 年 2 月から行う予定であったが、対象問屋の都合により開始時期を令和 8 年 2 月に変更した。なお、モデル事業は 6 か月間を予定している。

5. その他の事業

各地区委員会において古紙に関する情報交換、研修会等を実施した。

6. 公益目的事業以外のセンター運営活動

業務委員会、国際委員会、家庭紙委員会、各地区委員会において、紙リサイクルシステム維持等に向けて、定期的な紙リサイクルに関する意見交換を通じて、円滑なセンター運営を心がけ、一層の情報発信に努めた。

7. センターの運営体制の充実を図るための取組

(1) 「サステナブルチャレンジ 2050・共創共生」のとりまとめ

センターは、2024 年(令和 6 年)春に公表した「サステナブルチャレンジ 2050・共創共生」について、紙リサイクルの中長期課題への取り組みにおいて、定量的アプローチ及び定性的アプ

ローチをベースとして、様々なステークホルダーからのご意見等を踏まえ、「企業と人が変わる」、「環境と技術で変わる」、「社会と地域が変わる」の3テーマを軸に、20の課題をとりまとめた。

(2) 「Towards 2030 & Beyond」の実施

「サステナブルチャレンジ 2050・共創共生」でとりまとめられた課題に基づき、令和7年度からは、5か年計画の中期的ロードマップである「Towards 2030 & Beyond」(令和6年度策定)を実施し、具体的なアクションの一つとして、未利用古紙の回収・利用等を目指した、地域循環共生社会づくり・啓発モデル実験「雑がみ掘り起こしに向けて」に取り組んでいるところである。

中でも、パートナーシップ深化を図るため、名古屋市、中部製紙原料商工組合、古紙再生促進センターの3者が、「紙製容器包装・雑がみの分別及び回収促進に資する啓発活動に関する協定」を令和8年3月に締結した。本協定は、紙リサイクルを起点に地域の資源循環と環境意識の向上を図る地域循環共生社会づくりモデルの構築を目指すための具体的な地域実践の一つとして位置付けられるものである。

(3) 規程類の整備について

公益認定法が、令和7年4月に改正・施行されたことを契機として、必要となる規程類の整備を進め、組織運営を円滑に行うためのルールを定めることにより、ガバナンスの強化を推進することに加え、センターの運営体制の充実を図る取組に資するものである。

なお、令和7年度に新たに制定した規程は以下のとおりである。

①情報公開規程、②個人情報保護規程、③倫理規程、④公益通報者保護規程、⑤コンプライアンス規程、⑥情報システムの運用管理規程、⑦文書規程

また、令和7年度に、改定を行った規程は以下のとおりである。

①賛助会員規程、②事務局規程、③寄附金等取扱規程、④契約事務取扱規程、⑤公印取扱規程、⑥就業規則、⑦育児休業規程、⑧介護休業規程、⑨役員等旅費支給内規、⑩海外出張旅費等の支給内規、⑪地区委員会事務局員に係る内規、⑫公益充実資金取扱規則(特定費用準備資金取扱規則から名称変更)

(4) 外部専門家の利用・モニタリング機能の強化

公認会計士及び税理士との顧問契約、社会保険労務士との顧問契約、弁護士との顧問契約、監査法人との任意監査契約を行っている。これにより、ガバナンス体制の構築・運用について不明点等がある場合、外部専門家に適宜助言や指導を仰ぐことができ、結果、有効なガバナンス体制の構築・運用を効率的に進められている。

また、監査法人からの決算に係る具体的な指導等により、当センターの決算処理のレベル向上に役立っている。

(5) 公益法人の機関別における具体的取組

令和7年6月に開催された評議員会において、関係団体等の外部理事9名を含む14名の理事、外部監事2名を含む2名の監事が選任された。また、外部理事、監事の役割を全うするため、当センターの活動状況等をまとめた年4回の会報の送付、年10回の業務委員会における議事要旨の送信、加えて統計資料や調査報告書等について、常時閲覧可能なホームページ上で公開するなど、当センター業務の情報提供に努めている。

以 上

令和 7 年度 本部所管会議一覧

会議名	実施回数	開催日
評議員会	1 回	令和 7 年 6 月 16 日
理事会(通常・臨時理事会)	3 回	令和 7 年 5 月 30 日、6 月 16 日 令和 8 年 3 月 30 日
常任理事会	9 回	令和 7 年 4 月 28 日、5 月 30 日、7 月 24 日 9 月 30 日、10 月 27 日、12 月 4 日 令和 8 年 1 月 22 日、2 月 25 日、3 月 30 日
業務委員会	10 回	令和 7 年 4 月 28 日、5 月 30 日、6 月 16 日、7 月 24 日 9 月 30 日、10 月 27 日、12 月 4 日 令和 8 年 1 月 22 日、2 月 25 日、3 月 30 日
財務委員会	2 回	令和 7 年 5 月 14 日 令和 8 年 2 月 18 日
国際委員会	3 回	令和 7 年 7 月 10 日、11 月 11 日 令和 8 年 3 月 12 日
家庭紙委員会	4 回	令和 7 年 6 月 17 日、9 月 25 日、12 月 18 日 令和 8 年 3 月 24 日

令和 7 年度 地区委員会一覧

会議名	実施回数	開催日
北海道地区委員会	5 回	令和 7 年 5 月 26 日、7 月 2 日、9 月 19 日、11 月 20 日 令和 8 年 1 月 20 日
東北地区委員会	5 回	令和 7 年 5 月 16 日、7 月 17 日、10 月 3 日、12 月 12 日 令和 8 年 2 月 17 日
関東地区委員会	10 回	令和 7 年 4 月 21 日、5 月 28 日、6 月 24 日、7 月 28 日 9 月 16 日、10 月 21 日、11 月 21 日、12 月 24 日 令和 8 年 2 月 6 日、3 月 17 日
新潟分会	2 回	令和 7 年 7 月 8 日、11 月 17 日
静岡地区委員会	6 回	令和 7 年 4 月 24 日、5 月 27 日、6 月 26 日 8 月 26 日、11 月 27 日 令和 8 年 1 月 28 日
中部地区委員会	1 回	令和 7 年 6 月 20 日
東海分会	5 回	令和 7 年 4 月 15 日、8 月 19 日、10 月 22 日、12 月 15 日 令和 8 年 2 月 17 日
北陸分会	2 回	令和 7 年 10 月 17 日 令和 8 年 2 月 13 日
甲信分会	1 回	令和 7 年 11 月 13 日
近畿地区委員会	10 回	令和 7 年 4 月 21 日、5 月 28 日、6 月 25 日、7 月 23 日 9 月 19 日、10 月 29 日、11 月 26 日 令和 8 年 1 月 15 日、2 月 26 日、3 月 18 日
中・四国地区委員会	4 回	令和 7 年 6 月 17 日、9 月 12 日、12 月 8 日 令和 8 年 3 月 6 日
九州地区委員会	8 回	令和 7 年 4 月 10 日、6 月 12 日、7 月 10 日 9 月 11 日、10 月 24 日、12 月 11 日 令和 8 年 2 月 12 日、3 月 6 日

令和 7 年度 作成刊行物等一覧表

	ホームページ 掲載	表 題 名	総ページ 数
1		古紙ハンドブック 2025	135
2		自治体向け紙リサイクルハ ンドブック 2025 年版	33
3		令和 6 年度・令和 7 年度 家庭系可燃ごみの有料化 の効果に関する調査報告 書	25
4		雑がみ掘り起こしへ！ 月刊廃棄物連載記事	HP 掲載
5		令和 7 年度 製紙向け以外の古紙利用 製品に関する実態調査報 告書	50
6		古紙統計年報 2025 年版	168
7		2025 年古紙需給統計	24
8		日本の紙リサイクル (2025 年版)	25
9		PAPER RECYCLING IN JAPAN (2025 年版)	25
10		2024 STATISTICS OF RECOVERE PAPER IN JAPAN	17

	ホームページ 掲載	表 題 名	総ページ 数
11		センター会報 (第 51 巻第 2 号)	24
12		センター会報 (第 51 巻第 3 号)	24
13		センター会報 (第 51 巻第 4 号)	12
14		センター会報 (第 52 巻第 1 号)	20

令和7年度 会議審議経過

月 日	会 議 名	主 要 議 題
4月28日（月）	4月度常任理事会	①理事会と定時評議員会の招集及びその目的事項について ②任期満了等に伴う理事・監事・評議員候補者について ③令和6年度決算見込みについて ④5/30通常理事会 職務執行状況の報告について ⑤集団回収実施団体への感謝状贈呈について（九州地区委員会の推薦） ⑥全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025について ⑦食用油紙パックの資源ごみ行政回収 ⑧令和7年度第1回業務委員会議事次第について ⑨その他 ・今後のスケジュールについて
	第1回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①各地区の古紙の需給・市況動向について ②2025年4月～9月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③集団回収実施団体への感謝状贈呈について（九州地区委員会の推薦） ④食用油紙パックの資源ごみ行政回収 ⑤その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
5月14日（水）	財務委員会	①令和6年度事業報告（案）について ②令和6年度決算報告（案）について ③報告事項 資産管理運用要領の改定と国債運用の実態 ④その他
5月16日（金）	監事会	①令和6年度事業報告（案）について ②令和6年度決算報告（案）について ③報告事項 資産管理運用要領の改定と国債運用の実態 ④その他
5月30日（金）	5月度常任理事会	①通常理事会(5/30)、定時評議員会(6/16)及び臨時理事会(6/16)の上程議案について ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について（北海道地区委員会の推薦） ③集団回収特別活動賞の推薦について ④国債の購入状況について ⑤令和7年度第2回業務委員会議事次第について ⑥その他 ・今後のスケジュールについて
	通常理事会 （W e b 会議システム併用）	第1号議案 令和6年度事業報告について 第2号議案 令和6年度決算報告について 第3号議案 定時評議員会の開催について 報告事項 職務執行状況について
	第2回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①通常理事会報告について ②各地区の古紙の需給・市況動向について ③集団回収実施団体への感謝状贈呈について（北海道地区委員会の推薦） ④全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025について ⑤2024年度（令和6年度）古紙品質調査について（報告） ⑥その他 ・今後の業務委員会等の開催予定

月 日	会 議 名	主 要 議 題
6月16日（月）	定時評議員会 （W e b 会議システム併用）	第1号議案 令和6年度決算報告の承認の件 第2号議案 理事の選任に関する件 第3号議案 監事の選任に関する件 第4号議案 評議員の選任に関する件 報告事項① 令和6年度事業報告について 報告事項② 令和7年度事業計画及び収支予算の報告について
	臨時理事会 （W e b 会議システム併用）	第1号議案 代表理事の選定について 第2号議案 業務執行理事の選定について 第3号議案 副理事長の選定について 第4号議案 常務理事の選定について 第5号議案 常勤役員の報酬について
	第3回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①定時評議員会の報告について ②臨時理事会の報告について ③各地区の古紙の需給・市況動向について ④集団回収特別活動賞の贈呈について ⑤その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
6月17日（火）	第23回家庭紙委員会 （W e b 会議システム併用）	①古紙入荷・消費・在庫（2025年1月～4月） 古紙地域別入荷（同上） ②古紙の需給の現状及び見通しに関する意見交換 古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等 メーカー消費の現状及び見通し ③古紙の品質に関する情報交換 メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④その他 ・全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 「飲料用紙パック回収システム強化検討会」について ・今後の家庭紙委員会の開催予定
7月10日（木）	第1回国際委員会 （W e b 会議システム併用）	①古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 ・古紙発生の現状及び見通し報告 ・国内製紙会社の古紙消費の現状及び見通し報告 ・古紙輸出に関するトピックス及び見通し報告 ②海外統計 ・米国・欧州・日本の2025年第一四半期（1～3月）紙・板紙生産量比較 ・アジア主要国の古紙輸入量 ③海外製紙・古紙業界関係者との意見交換会について ④その他 ・食用油紙パックの資源ごみ行政回収について ・雑がみ回収啓発事業「雑がみさまを探せ！」について ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025について ・全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 「飲料用紙パック回収システム強化検討会」について（パック連通信（No. 137）より） ・次回のスケジュール

月 日	会 議 名	主 要 議 題
7月24日（木）	7月度常任理事会	①紙リサイクルセミナーについて ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について（中部地区委員会の推薦） ③最近のトピックス ・紙リサイクル出前授業の実績について ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025の募集開始について ・簡易法による輸出入に伴う梱包材（段ボール）量推定の推移 ④令和7年度第4回業務委員会議事次第について ⑤その他 ・今後のスケジュールについて
	第4回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①各地区の古紙の需給・市況動向について ②2025年7月～12月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③紙リサイクルセミナーについて ④集団回収実施団体への感謝状贈呈について（中部地区委員会の推薦） ⑤令和7年度自治体の新人廃棄物担当者向け研修 ⑥パッケージトレンドトピックス ⑦その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
9月25日（木）	第24回家庭紙委員会 （W e b 会議システム併用）	①古紙入荷・消費・在庫（2025年5月～7月） 古紙地域別入荷（同上） ②古紙の需給の現状及び見通しに関する意見交換 古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等 メーカー消費の現状及び見通し ③古紙の品質に関する情報交換 メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④その他 ・令和7年度「紙リサイクルセミナー」について ・今後の家庭紙委員会の開催予定
9月30日（火）	9月度常任理事会	①集団回収実施団体への感謝状贈呈について（中部地区委員会、近畿地区委員会の推薦） ②紙リサイクルセミナーについて ③製紙・古紙に関する海外情報収集のための海外カンファレンスへの関係者派遣について ④Towards2030&Beyond ⑤日本製紙連合会主催「プロジェクトP推進協議会」について ⑥九州地区委員会 事務局員の採用について ⑦新年互礼会について ⑧令和7年度第5回業務委員会議事次第について ⑨その他 ・今後のスケジュールについて
	第5回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①各地区の古紙の需給・市況動向について ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について（中部地区委員会、近畿地区委員会の推薦） ③紙リサイクルセミナーについて ④新年互礼会について ⑤その他 ・今後の業務委員会等の開催予定

月 日	会 議 名	主 要 議 題
10月27日（月）	10月度常任理事会	① 集団回収実施団体への感謝状贈呈について（東北、関東、中部、近畿地区委員会の推薦） ② 紙リサイクルセミナーについて（結果報告） ③ 規程類の整備について ④ 令和7年度第6回業務委員会議事次第について ⑤ その他 ・ 今後のスケジュールについて
	第6回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	① 各地区の古紙の需給・市況動向について ② 2025年10月～3月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③ 集団回収実施団体への感謝状贈呈について（東北、関東、中部、近畿地区委員会の推薦） ④ 紙リサイクルセミナーについて（結果報告） ⑤ 古紙開梱組成結果（中間報告） ⑥ その他 ・ 今後の業務委員会等の開催予定
11月11日（火）	第2回国際委員会	① 古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 ・ 古紙発生の現状及び見通し報告 ・ 国内製紙会社の古紙消費の現状及び見通し報告 ・ 古紙輸出に関するトピックス及び見通し報告 ② 海外情報 ・ 9月24-25日開催のFastmarkets（RISI）カンファレンス報告 ③ その他 ・ 新年互礼会について ・ 次回のスケジュール
12月4日（木）	11月度常任理事会	① 規定の制定・改正について ② 2026年度（令和8年度）予算策定関連 ③ 国債の保有状況について ④ 新年互礼会について ⑤ 令和7年度第7回業務委員会議事次第について ⑥ その他 ・ 今後のスケジュールについて
	第7回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	① 各地区の古紙の需給・市況動向について ② パッケージトレンド トピックス ③ 「主要国価格」調査終了について ④ 新年互礼会について ⑤ その他 ・ 今後の業務委員会等の開催予定
12月18日（木）	第25回家庭紙委員会	第一部 ① 古紙入荷・消費・在庫（2025年8月～10月） 古紙地域別入荷（同上） ② 古紙の需給の現状及び見通しに関する意見交換 古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等 メーカー消費の現状及び見通し ③ 古紙の品質に関する情報交換 メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④ その他 ・ 今後の家庭紙委員会の開催予定 第二部 「Fastmarkets24th Asian Conference Overview September 24-25th」 国際委員会委員長 中道 徹 様 （国際紙パルプ商事株式会社 上席執行役員 第1事業統括本部副本部長 兼 製紙原料営業本部長）

月 日	会 議 名	主 要 議 題
1月7日（水）	新年互礼会	13:00～14:30 経団連会館ダイヤモンドルームにて開催
1月22日（木）	1月度常任理事会	①九州地区委員会への家庭紙メーカーの参画要望について ②集団回収感謝状贈呈実施要領の改定について ③主要古紙価格の調査終了について ④「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025」について ⑤“紙リサイクル”コンテスト2025 学校特別賞・学校奨励賞について ⑥その他 ・今後のスケジュールについて
	第8回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①各地区の古紙の需給・市況動向について ②2026年1月～6月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025」について ④“紙リサイクル”コンテスト2025 学校特別賞・学校奨励賞について ⑤感熱性発泡紙に関するお願い文書の送付について ⑥その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
2月18日（水）	財務委員会	第1号議案 令和8年度事業計画（案）について 第2号議案 令和8年度収支予算（案）について 第3号議案 令和8年度国債購入方針について
2月25日（水）	2月度常任理事会	①通常理事会の開催日時及び議案について ②令和8年度事業計画（案）について ③令和8年度収支予算（案）について ④事業内容（「公益目的事業の種類及び内容」並びに「収益事業等の内容」）について ⑤規程の制定・改定について ⑥「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025」の審査結果について ⑦内閣府による点検調査結果概要 ⑧その他 ・今後のスケジュールについて
	第9回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①各地区の古紙の需給・市況動向について ②「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025」の審査結果について ③令和8年度予算作成状況について ④集団回収感謝状贈呈実施要領の改定について ⑤内閣府による点検調査結果概要 ⑥その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
3月12日（木）	第3回国際委員会 （W e b 会議システム併用）	<第1部> ①古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 ・古紙発生の現状及び見通し報告 ・国内製紙会社の古紙消費の現状及び見通し報告 ・古紙輸出に関するトピックス及び見通し報告 ②2026年度国際委員会日程（案） ③2026年の古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換の発表順番について ④2026年度の古紙輸出に伴う賛助会費について ⑤次回のスケジュール <第2部> 古紙の循環的利用の適正の確保のための古紙卸売業に関する法律案(仮称)要綱(案)について 古紙持ち去り問題意見交換会 事務局 後藤 浩成 氏 （公益社団法人東京都リサイクル事業協会 事務局長）

月 日	会 議 名	主 要 議 題
3月24日（火）	第26回家庭紙委員会 （W e b 会議システム併用）	①古紙入荷・消費・在庫（2025年11月～2026年1月） 古紙地域別入荷（同上） ②古紙の需給の現状及び見通しに関する意見交換 古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等 メーカー消費の現状及び見通し ③古紙の品質に関する情報交換 メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④その他 ・令和8年度事業計画（案）について ・今後の家庭紙委員会の開催予定
3月30日（月）	3月度常任理事会	①通常理事会の事前打ち合わせ ②トピックス ③全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025受賞作品集について ④令和7年度第10回業務委員会議事次第について ⑤その他 ・今後のスケジュールについて
	通常理事会 （W e b 会議システム併用）	第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算書（案）について 第2号議案 令和8年度資金調達及び設備投資の見込み（案）について 第3号議案 事業の内容（「公益目的事業の種類及び内容」並びに「収益事業等の内容」）（案）について 第4号議案 諸規程の制定・改定について 報告事項① 職務執行状況について 報告事項② 内閣府による点検調査結果概要について
	第10回業務委員会 （W e b 会議システム併用）	①通常理事会の報告について ②各地区の古紙の需給・市況動向について ③パッケージトレンド トピックス ④全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025受賞作品集について ⑤その他 ・今後の業務委員会等の開催予定

公益財団法人古紙再生促進センター

〒104-0042

東京都中央区入船 3 丁目 10 番 9 号

TEL 03-3537-6822 FAX 03-3537-6823

URL <http://www.prpc.or.jp>

